

WARNING !!

レーザポインタを照射することは 他船に危険を及ぼします！

高出力のレーザポインタ(海外製)を他船に向けて照射した事案が発生しています。

本事例の調査報告書は当委員会ホームページで公表しております。(令和元年10月31日公表)

http://www.mlit.go.jp/jtsb/ship/rep-acci/2019/MA2019-10-19_2018kb0106.pdf

運輸安全委員会
報告書検索

レーザポインタ

検索



注意喚起のために照射しても・・・
気付いたら危険です



》》 照射の実態

事故調査及び旅客フェリー等へのアンケート調査の結果、発光信号の代わりとしてレーザポインタを他船に向けて照射した事例が25件発生しています。

実際に照射を受けて当直者の目が眩んだり、
双眼鏡を使用中に照射され当直業務に
支障を来した例もあります！



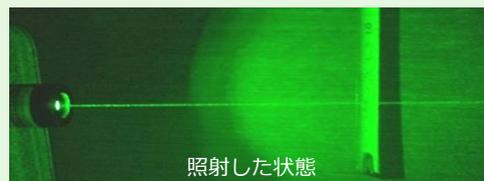
照射事例があつた海域

》》 目への影響

解析の結果※レーザポインタ(1W~5W)では、双眼鏡を使用中に照射を受けた場合、距離約1~2マイルで目に有害な影響を与えることが明らかになり、高出力なものでは、更に遠い距離でも目に影響があることが分かりました。

※海上技術安全研究所の解析調査による

目は船員の命です。他船に照射しないことは
当然のことながら、自船の船員にも失明の危険性が
ありますので、このような法律に適合していない
レーザポインタは、使用してはなりません！



》》 照射を受けた場合は…

可能な限り照射した船舶の船名等を海上保安庁に情報提供してください。



運輸安全委員会 神戸事務所
Japan Transport Safety Board KOBE office